

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	No.6(測点No.103+6.0)	調査位置				北緯	36° 48' 41.0000"				
発注機関	栃木県大田原土木事務所			調査期間	2008-02-23 ~ 2008-02-25			東経	140° 01' 08.0000"		
調査業者名				主任技師				現場代理人	コア鑑定者		
孔口標高	169.15 m	角度		方向		地盤勾配		使用機種	試錐機		
総掘進長	11.35 m							エンジン	ハンマー 落下用具 ポンプ		

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 試験名および結果	試料採取 深度 試験番号	採取方法	室内試験	掘進月日	
												深度	10cmごとの打撃回数			打撃回数 ／貫入量						
													0	10	20							
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)	(m)	10	20	30	(cm)		(m)				
	168.55	0.60	0.60		盛土(礫混じりシルト)(BS)	暗褐			礫混じりシルト主体の堤防盛土			1.15	2	2	6							
1					盛土(礫混じり粗砂)(BS)	暗褐	非常に緩い		礫混じり粗砂主体の堤防盛土 100～250mm程度の玉石点在于る 緩くルーズな盛土である			1.47	11	11	2	32						
2	167.35	1.20	1.80		玉石混じり砂礫(GS-B)			非常に密な	礫は 2～75mm程度の円礫主体 礫間には中粗砂で充填されている 全体に 100～200mm程度の玉石が混じる 2.95～3.1m間に粗砂挟む		02/26 4.75	2.15	12	24	14	50	>50					
3						暗褐灰						2.38										
4	164.85	2.50	4.30		粗砂(CS)	暗褐	緩い		含水多くルーズである			3.15	15	15	20	50	>50					
5	164.40	0.45	4.75		玉石混じり砂礫(GS-B)	暗褐灰			礫は 2～75mm程度の円礫主体 含水多い 所々に 100～150mm程度の玉石が混じる			3.42			7	27						
6	163.85	0.55	5.30		粘土混じり砂礫(GS-C)			非常に密な	礫は 2～50mm程度の円、亜円、風化礫主体 礫間は砂および粘土で密に充填されている 所々に 100mm程度の玉石が点在する 5.3～5.8m間に固結粘土、固結砂薄く挟む 5.8m～礫径やや大きくなる 9.25～9.65m間 礫は殆んど含まず、固結度非常に高い			4.15	14	7	3	24	30	24				
7												4.45										
8												5.15	15	10	9	34	30	34				
9												5.45										
10												6.15	13	16	21	50	>50					
11												6.44			9	29						
	157.80	6.05	11.35									7.15	21	29	7	50	17	>50				
												7.32										
												8.15	18	26	6	50	22	>50				
												8.37			2							
												9.15	15	26	9	50	21	>50				
												9.36			1							
												10.15	16	23	11	50	23	>50				
												10.38			3							
												11.15				50	20	>50				
												11.35	22	28								